

安心・安全な住環境・街環境の再生を目指す

**一般社団法人街と暮らし環境再生機構(TERS)  
会員制度のご案内**

2018年3月

**一般社団法人 街と暮らし環境再生機構**

## TERS会員制度について

TERS会員制度は、赤外線建物診断技術の習得及び赤外線建物診断ビジネス展開に向けて、

- ①技術習得に向けた現場実務ノウハウ研修の提供
  - ②経験値の向上のサポートとしての現場体験、現場同行指導
  - ③解析・報告書作成経験値不足時の解析技術の向上サポートとしての赤外線画像解析サポート・指導、報告書内容レビュー
  - ④赤外線診断業務サポートツールの提供
  - ⑤営業サポートツールの提供
  - ⑥会員商圏における赤外線告知活動サポートとして共催セミナー等の開催、会員詳細セミナー等のサポート
  - ⑦赤外線建物診断事例・営業展開事例等の情報提供
  - ⑧仕事創出として第三者機関としての診断受託支援、TERS診断受託案件のTERS正会員への診断業務の委託
  - ⑨診断技術研究会、マーケティング研究会等による情報交流
- 等の支援サービスを通して、赤外線診断ビジネス構築の支援を提供します。

## TERS会員の種類

正会員

...

本格的に赤外線建物診断を事業として確立していききたい企業等への診断技術向上支援、仕事創出支援、診断業務の委託等のサービスを望む企業様

一般会員

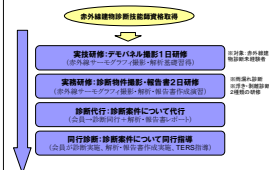
...

これから赤外線建物診断を展開検討中で、営業的な展開支援のサービスや、診断受託を受けた際にTERSに診断委託等で連携していきたい等のサービスを望む企業様

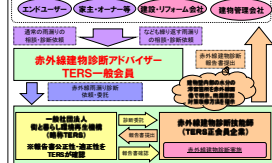
## TERS正会員メリット: 仕事創りと技術向上

- 赤外線建物診断TERS受託案件の委託が受けられます。
- 赤外線建物診断の案件が発生した場合にTERSに委託することができます。
- TERS各種研究会への参加(診断事例研究会、技術向上研究会、販路構築研究会)し、技術向上、事例情報等の共有ができます。
- 赤外線画像解析サポートサービス(年間6案件まで無料)、報告書レビューサービス
- 赤外線診断事例の情報提供等が無料で受けられます。
- 赤外線建物診断フォローアップシステムの正会員価格での活用
- 赤外線建物診断報告書様式・データの貸与
- 御社の取扱い製品・サービスをTERS会員にご紹介させていただきます。
- 各種情報の入手、各種相談等
- TERSと共催でセミナー・研修等を開催し、エリアにおけるお仲間づくりに協力します。

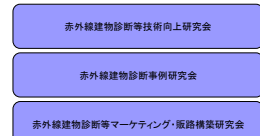
### 資格取得への実務習得フォローアップ体制



### 【正会員赤外線雨漏り診断業務委託スキーム】 第三者機関による赤外線雨漏り診断の仕組み



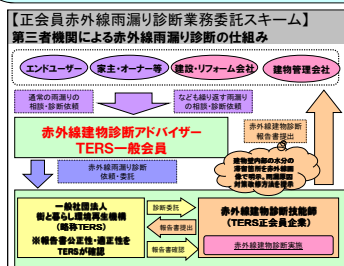
### TERS赤外線建物診断関連研究会



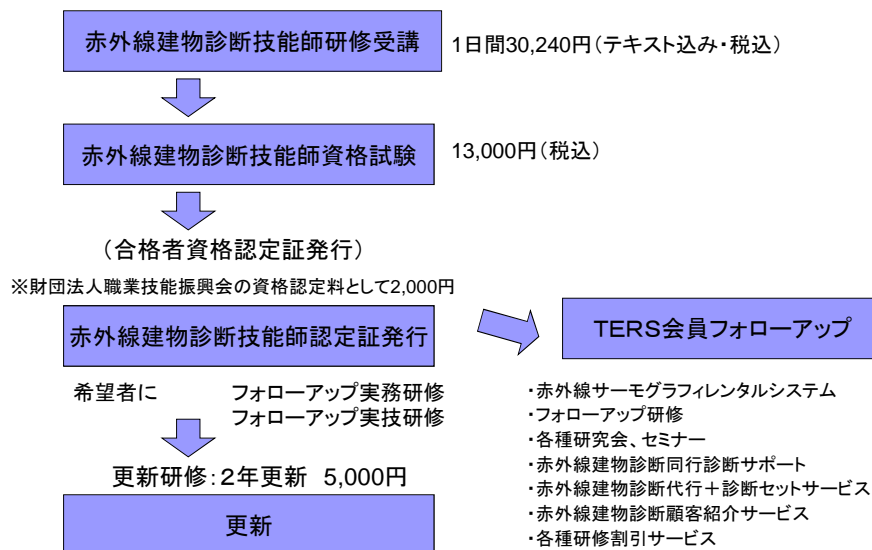
※各研究会は、メンバーが5名以上で、立ち上げられます。

## TERS一般会員メリット:仕事創り

- 赤外線雨漏り診断アドバイザーとして、TERSを第三者機関とした雨漏り診断の相談窓口として、地域への情報発信・活用ができます。
- 雨漏り診断のお客様の依頼があった場合には、収益にできます。
- 赤外線画像解析サポートサービス(年間1案件無料)
- 赤外線建物診断フォローアップシステム一般会員価格活用
- TERS研究会への参加(マーケティング、販路構築研究会)
- TERS主催、共催セミナー等への一般会員価格での受講
- 営業チラシデータ貸与
- TERS第三者機関名称の活用・貸与
- 赤外線建物診断情報メール配信が受けられる。



## 赤外線建物診断技能師資格取得とフォローアップ体制



## 資格取得への実務習得フォローアップ体制

赤外線建物診断技能師資格取得

赤外線建物診断技術ステップアップ研修  
(雨漏り診断、外壁劣化診断・解析技術ステップアップ)

実務研修: 診断物件撮影・報告書2日研修  
(赤外線サーモグラフィ撮影・解析・報告書作成演習)

※雨漏れ診断  
※浮き・剥離診断  
2種類の研修

診断代行: 診断案件について代行  
(会員→診断同行+解析・報告書レポート)

同行診断: 診断案件について同行指導  
(会員が診断実施、解析・報告書作成実施、TERS指導)

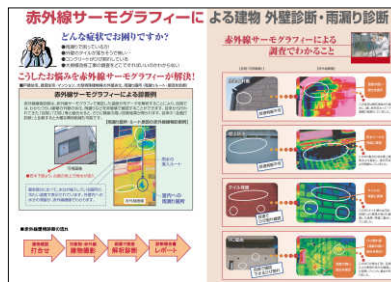
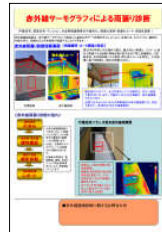
## TERSの会員制度

当社団の会員制度は次の通りです。

会員種別	種別内容	対象	入会金(税別)	会費(税別)
正会員	TERSの目的に賛同して入会した個人又は団体 (TERS商品・サービス・ネットワークを利用してビジネスをする会員)	建設会社、リフォーム会社、設備工事会社、不動産会社、設計士等	100,000円	年会費: 60,000円 (月額 5,000円)
	TERSが提供する赤外線建物診断サポートサービスの提供を利用したい、または、TERS受託の赤外線診断の委託を受けたい企業、団体、個人	赤外線建物診断技能師資格取得者を有する企業、団体		
一般会員	TERSの事業の遂行に協力するために入会した個人又は団体	物件オーナー、事業主、一般ユーザー等	20,000円	月額2,000円
	赤外線建物診断技能師資格または赤外線建物診断アドバイザー取得者で、赤外線診断情報サービス(メール配信サービス)の提供を受けたい、TERS第三者機関赤外線診断を活用したい企業、団体、個人	赤外線建物診断技能師資格取得者、赤外線雨漏り診断アドバイザー制度資格取得者		
賛助会員	TERSの事業を賛助するために入会した個人又は団体 (TERSの正会員、ネットワーク向けに製品・サービス等を提供したい会員)	設備・環境製品取扱会社、製品販売会社、事業運営者、ソフト提供会社、IT会社、FP、MP、金融機関、等	200,000円	年会費: 120,000円 (月額10,000円)

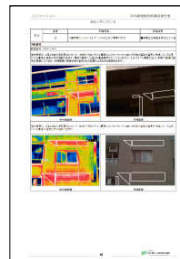
## 営業支援ツール: 一般会員・正会員共通

一般会員・正会員共通営業サポートツール
赤外線雨漏り診断プレゼンテーションツール
赤外線外壁劣化診断プレゼンテーションツール
赤外線建物診断技能師ロゴ
赤外線建物診断赤外線画像データ
赤外線雨漏り診断案内チラシデータ
赤外線外壁劣化診断案内チラシデータ
赤外線建物診断パンフレットデータ
赤外線雨漏り診断報告書サンプルデータ
赤外線外壁劣化診断報告書サンプルデータ



## 業務支援ツール: 正会員

正会員業務支援サポートツール
赤外線雨漏り診断プレゼンテーションツール
赤外線外壁劣化診断プレゼンテーションツール
赤外線建物診断技能師ロゴ
赤外線建物診断赤外線画像データ
赤外線雨漏り診断案内チラシデータ
赤外線外壁劣化診断案内チラシデータ
赤外線建物診断パンフレットデータ
赤外線雨漏り診断報告書サンプルデータ
赤外線外壁劣化診断報告書サンプルデータ
赤外線雨漏り診断報告書様式データ
赤外線外壁劣化診断報告書様式データ



## TERSの会員制度サービス一覧

項目	TERSから会員へ診断業務委託	TERSと営業協同推進			WEB告知		TERS業務・営業支援ツールの提供		現場見学会	フォローアップ研修	解析アドバイスサービス
		仲間増やし	診断受託	現場プレゼン	診断企業紹介	相互リンク	業務支援	営業支援			
会員としての目的	①収益力向上 ②技術力の強化とアピール	①第三者機関との連携による信頼性強化 ②収益力向上(顧客紹介)			信頼性、認知度向上		スピード化 明確化	営業活用 WEB活用	診断現場の体験	赤外線現場実務、ノウハウの習得	解析実務サポート
内容	TERSから会員へ診断業務委託から会員へ診断業務委託	TERS研修への受講者紹介	TERSへの診断委託	会員企業顧客への現場同行プレゼン、セミナー講師派遣等	TERSホームページで診断委託としての紹介	TERSホームページ、会員企業ホームページの相互リンク、TERSパナー貸与	報告書様式データ、報告書サンプルデータ、診断事例集データ等の貸与	営業チャンデータ、赤外線画像データ、TERS赤外線建物診断技術研修データ等の貸与	事前調査、現場診断撮影の同行体験	雨漏り診断技術向上研修 外壁劣化診断技術向上研修 現場実務研修 現場同行指導	会員撮影画像の解析アドバイスサービス
正会員: 年会費6万円(税別)	診断役割分担に応じて診断受託費用の最大75%	受講費用の20%の紹介料	診断費用の10%の紹介料	3万/半日～ +交通費実費	○	○	○	○	体験費用 2万円	正会員価格での受講	月1回まで無料(1回当50画像データまで)
一般会員: 年会費2.4万円(税別)	×	×	診断費用の10%の紹介料	5万/半日～ +交通費実費	×	○	×	○	体験費用 5万円	一般会員価格での受講	月1回まで無料(1回当50画像データまで)

## 実務研修・実技研修・同行診断全体像等

対象	実技研修	実務研修	同行診断	診断代行+撮影見学会+診断報告セット	
雨漏り診断	密着系外壁・セメント瓦屋根	1日7時間	2日×6時間	撮影1日解析1日事前調査半日	
	鋸板外壁・屋根		受講料1名	撮影1日同行説明	
	塗り壁(湿式)	受講料1名	正会員6万円	事前調査解説、報告書、報告書・解析解説レポート付	
	RC(鉄筋コンクリート構造)塗装壁	正会員2万円	一般会員9万円	正会員28万円	診断費用実費+診断報告セット (正会員5万円、一般会員7.5万円)
	ALC(軽量気泡コンクリート)	一般会員3万円		一般会員42万円	
定期報告 赤外線診断	モルタルタイル		5~8名	撮影1日同行説明	
	RC(鉄筋コンクリート構造)塗装壁	5名以上7名	2日×6時間	物件規模により異なる	
	ALC(軽量気泡コンクリート)		受講料1名	撮影1日解析1日事前調査半日	
	モルタル塗り		正会員6万円	撮影1日同行説明	
	タイル(通常、色違い、光沢、凹凸等)		一般会員9万円	事前調査解説、報告書、報告書・解析解説レポート付	
			5~12名	診断費用実費+診断報告セット (正会員5万円、一般会員7.5万円)	

※診断代行費用実費の目安:

- ①雨漏り診断:建物4階まで正会員20万円一般会員30万円:4階建て建物以上は、別途見積り
- ②定期報告対象物件:診断対象壁面積1m2あたり正会員400円一般会員600円(但し、外壁面積1000~4000m2)

※同行診断、診断代行の診断対象物件については、パルタイル等の光沢タイル、凹凸タイル等の赤外線診断が、難しい物件については、お引き受けできない場合があります。

※同行診断詳細費用正会員:現地調査4万円、撮影10万円、解析10万円、カメラ2日間4万円

## 撮影画像解析アドバイスサービス

### (1)目的:

赤外線線で撮影した画像の浮き等の劣化状況、水分の滞留状況についての解析判断が難しい場合に、その判断の仕方、判断の妥当性、撮影環境等の適切性等についてアドバイスいたします。

### (2)必要資料:利用の際には下記の資料を送付ください。

- ①撮影画像、赤外線画像、可視画像
- ②建物図面:立面図、平面図(撮影画像の画像番号を図面中に記載)
- ③撮影開始時間、天候、想定風速

### (3)本サービス利用対象

#### ①TERS正会員:

年度会員期間中に6案件まで解析アドバイスサービスを無料で利用できます。  
6案件を超えた場合には、1案件につき5千円(税別)必要になります。

#### ②TERS一般会員

年度会員期間中に1案件までアドバイスサービスを無料で利用できます。  
1案件を超えた場合には、1案件につき1万円(税別)必要になります。

※年度会員期間:毎年10月～9月

## 撮影画像解析アドバイスサービス:例



本質的な雨漏りの原因とはなっていないと思いますが、バルコニーの手すりや、床面防水立ち上がりは、劣化の可能性がありますので、目視で状況確認必要だと思います。

## 撮影画像解析アドバイスサービス:例



0314(上) 日射部に着目  
赤枠部水分の可能性ありそうです。

0314(下) 影部に着目  
影や構造による温度差での低温も考えられますが、温度差や低温部の形状等から水分の可能性もありそうです。

## 診断報告書レビューサービス

### (1)目的:

作成された赤外線建物診断報告書中について、報告書レビュー事項

- ①事前調査書に基づいた「漏水指摘箇所、診断対象箇所」を撮影しているか
- ②赤外線診断に適した気象条件下で撮影しているか
- ③赤外線診断が可能な角度・距離を保持しているか
- ④雨水滞留箇所・劣化箇所など分かりやすく指摘しているか
- ⑤診断判定に過度な表現がなされていないか

を対象に、赤外線撮影した画像の浮き等の劣化状況、水分の滞留状況についての解析判断の仕方、判断の妥当性、撮影環境等の適切性等についてレビューいたします。

※詳細は後述

### (2)必要資料:利用の際には下記の資料を送付ください。

- ①撮影画像、赤外線画像、可視画像
- ②建物図面:立面図、平面図(撮影画像の画像番号を図面中に記載)
- ③撮影開始時間、天候、想定風速
- ④診断報告書データ

### (3)本サービス利用対象

- ①TERS正会員:  
報告書1案件につき、診断費用の5%(最低、1案件につき5千円(税別))  
必要になります。



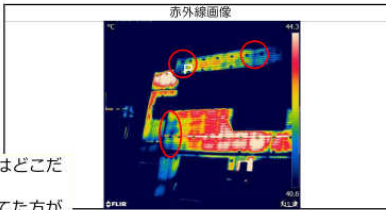




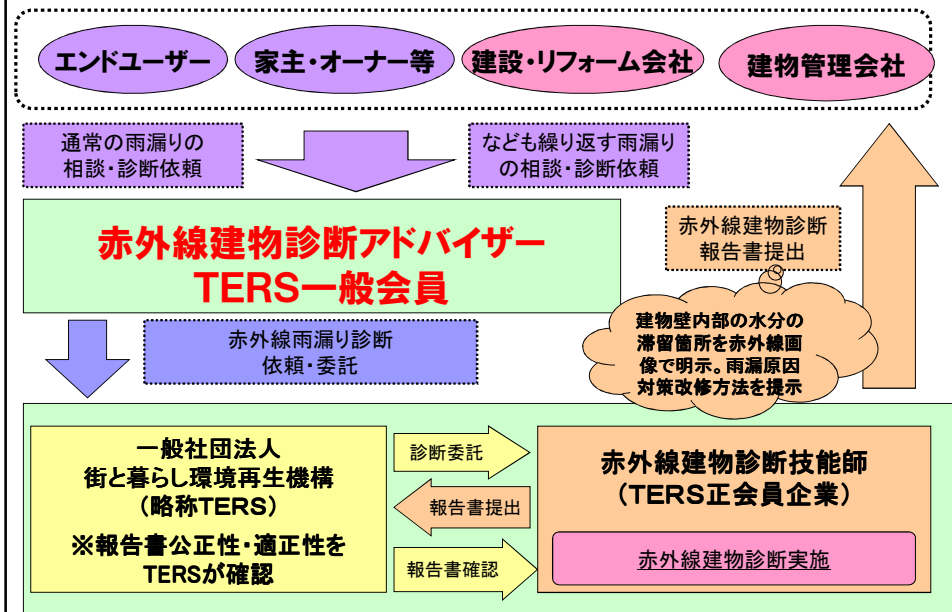
# レビュー例

No. 15

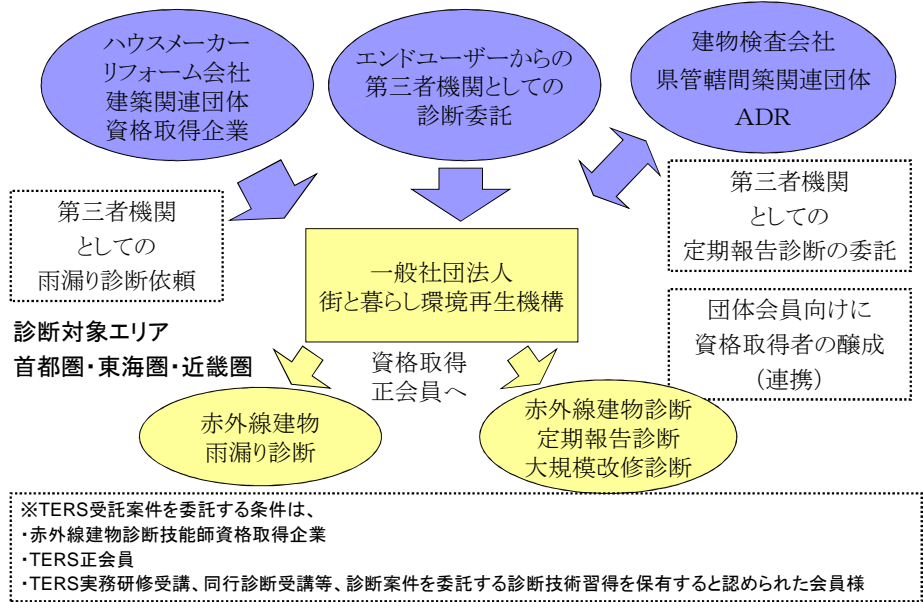
外壁部正面赤外線調査

<p>全体図</p> 	<p>可視画像</p> 
<p>調査部位</p> <p>外壁部正面赤外線調査</p>	<p>赤外線画像</p> 
<p>調査コメント</p> <p>赤丸部に水分の滞留と見られる低温反応が検出されました。</p> <p>この水分滞留の原因、侵入ルートはどこだと考えられますか？ 考察で、このことについても触れての方が良いと思います？</p>	

## 第三者機関によるTERS赤外線建物診断の仕組み



## TERS正会員赤外線診断業務委託条件



## TERS赤外線建物診断受託価格

診断種類	物件	価格目安
雨漏り診断	戸建住宅	200,000
	3階建てまでのアパート、マンション	250,000
	3階～5階建てまでのマンション等	300,000
定期報告・大規模改修 浮き・剥離	特殊建築物、マンション等	800円/外壁㎡あたり

※上記は、診断価格の目安になります。実際の診断案件については、図面、建物構造、劣化状況等を判断し、物件毎に御見積もりいたします。

※TERS会員への業務委託は、TERS受託金額の75%が委託費の目安となります。

※診断を委託するTERS正会員が、診断経験が少なく、単独で診断を実施できない段階の場合については、TERSが同行し現場指導、診断サポート及び報告書作成指導いたします。その際には、指導・サポート状況に応じて、受託価格から指導、サポート工数費用を除いた金額で委託します。

## TERS正会員赤外線診断業務委託条件

### 基本条件

- 赤外線建物診断技能師資格保有者であること。
- TERS正会員であること。
- 第三者機関としての公正な診断理念を保有し、かつ、お客様との適切な対応ができること。

### 赤外線建物診断技術要件

- 赤外線建物診断を委託するにあたり、診断技術が適正であり、診断報告書の品質が適正、かつ、TERSの報告仕様に準じた報告書を作成することができること。  
※「雨漏り診断」「定期報告または、大規模改修浮き・剥離診断」の診断種別毎に判断します。
- 判断目安：下記のどちらかの条件にあてはまること
- ①これまでに、赤外線建物診断の経験・実績が、10件以上あり、かつ、その診断報告書をTERS本部が審査し、適正と認められること。  
※診断委託案件の初回については、TERS本部が診断サポート及び診断適正性判断のため同席します。委託案件の赤外線撮影、診断報告書撮影技術が適正と判断された場合には、以降の案件については、完全委託させていただきます。
- ②赤外線建物診断未経験の方については、TERSフォローアップ研修の実務研修または、同行診断の経験者で、研修における診断レポートの作成が適正であると認められること。  
※診断委託案件については、最低3回の診断案件について、TERS本部が診断サポート及び診断適正性判断のため同席します。委託案件の赤外線撮影、診断報告書撮影技術が適正と判断された場合には、以降の案件については、完全委託させていただきます。

## TERS正会員赤外線診断業務レビュー内容

- TERSが定める事前調査報告書様式で必要情報に関する記載ができていないか
- TERSが定める診断報告書様式で必要情報に関する記載ができていないか
- 診断報告書に記載されている表現、記載されている赤外線解析表現が適切であるか
- 考察にまとめた内容が適切なロジックになっているか
- TERS正会員であること。
- 第三者機関としての公正な診断内容になっていること
- お客様に対する適切になっているか

### TERS正会員赤外線建物診断委託金額：

診断報告1件当たり 受託金額の最大75%(税別)

- ※TERS正会員への診断委託料は、全面委託の場合は受託金額の75%で委託いたします。
- ※診断経験が少ない全面委託できない段階の場合は、診断業務の役割に応じた委託料となります。
- ※診断報告書にTERS審査確認書を添付します。

## 赤外線建物診断技能師フォローアップシステム

### 研修フォローアップ

- 実技研修
- 実務研修
- 営業セミナー

### 実務フォローアップ

- 同行診断
- 診断代行
- 診断・解析レビュー
- 診断・解析個別指導

### ビジネス支援

- 赤外線サーモグラフィレンタルシステム(解像度320×240)
- 赤外線等診断マーケティング研究会
- 赤外線建物診断等技術向上研究会
- 顧客紹介

## TERS赤外線建物診断関連研究会

赤外線建物診断等技術向上研究会

赤外線建物診断事例研究会

赤外線建物診断等マーケティング・販路構築研究会

※各研究会は、メンバーが5社以上で、立上げいたします。

## 資格取得者、TERS会員状況

- 赤外線建物診断技能師資格取得者 1500名
- TERS一般会員 27社
- TERS正会員 31社
- 診断実績(平成24年10月～平成30年3月)  
(主な物件別:戸建住宅 180件 事業用物件20件)  
(診断種類別:雨漏り診断 180件 外壁劣化診断物件20件)  
(エリア別:首都圏 167件 東海圏10件 近畿圏10件 東北圏3件 九州圏10件)